

HANAMIZUKI

はなみずき

学報 Vol.48

2019年

山陽女子短期大学

〒738-8504 広島県廿日市市佐方本町1-1
TEL(0829)32-0909 FAX(0829)32-0981

<http://www.sanyo.ac.jp>

発行責任者 石永 正隆

印刷 株式会社インパルスコーポレーション



なぜ女子の短期大学か 石田米子初代学長の意志

学長 石永 正隆



多くの短大が4大になったり、女子の短大が男女共学になったりしている中、本学はぶれることなく女子の短期大学として存在し、これからもそうであり続けるであろう。

これまで沿革・建学の精神・教育理念については、フレッシュマンセミナーやこの「はなみずき」の中で伝えてきたが、本学の創始者、石田米子初代学長については全く語ってこなかった。「どんな先生だったの」という問いに応えたい。

女子の短大であり続けているのは、石田米子学長の強い思いが息づいているからであろう。その理由について経歴を見ながら考えて見た。参考にしたのは、山陽女子短期大学50周年記念誌「半世紀の歩み」と「私の半世紀」(石田米子著)である。

米子先生は1901年に山口県の由宇に生まれ(2000年逝去)、小学校、女学校時代を過ごされた。この女学校時代に2年先輩で優秀で謙虚な女性に会い私淑する。その先輩がお茶の水高師(お茶の水女子大の前身)に進学することになり、米子先生も日本女子大(創立1896年、創始者は山口県出身成瀬仁蔵)を志された。最初は父親に反対されたが、コロンビア大学出身の兄が「これからの女子もそれくらいの教育を受けなければ時代に遅れる」といって説得してくれ、日本女子大に進学された。考えて見れば、1910年代(大正)は女学校に行くのさえままならぬ時代で、女子大に行きたいというのは凄いことである。兄も時代の先を見据えていたということで凄い人だと思う。因みに日本女子大の教育の目的は「婦人を人間として先ず人格的次元で把握し、各自が自己の能力、関心に応じて、自由に学び、自ら考えることを訓練する所である」とある。

日本女子大卒業後、中学校校長石田賢一先生と結婚された。1929年に廿日市近隣13ヶ町村の要望に応え山陽高等女学校を設立した。不幸なことに賢一先生は1945年原爆投下により早逝された。その後、米子先生は女学校の理事長として学校を運営し、1963年に山陽女子短期大学を創設された。1955年頃から私立高校の短大設置が盛んになったので設置しようと考えたと「私の半世紀」には記しておられるが、そのような単純な理由ではないのではないか。その理由の一つは、米子先生自身が女学校、女子大で学び、戦争を体験し、高等女学校の運営を担っていたことから、根底には先に記した日本女子大の教育目的があり、女子に特化した高等教育の必要性を強く持っておられたのではと思われる。もう一つの理由は、1963年頃は大学に進学する女子学生(1962年約6%)は、地方においては非常に限られた人だけだった。それ故自身の女学校時代を振り返り、進学したい地域的女子学生の受け皿としての短大を設置しようということになったと思われる。

設置当初の教育目的は「短大教育の本旨にもとづき専門教育をさずけ、知徳をみがくとともに情操を養い科学的に、能率的に現代生活を営むことのできる女性を育成すること」であった。この意志を引き継ぎながら、時代の要請に応えるべく、現在は「教育基本法および学校教育法の定めるところに従い、山陽女学園の伝統の精神に基づいて大学教育を行い、教養と専門性を兼ね備え、地域に貢献する女性の育成を教育理念とする」となっている。

最後に、明治、大正、昭和、平成を生きてこられた初代学長の米子先生の短大教育と女子教育への思いを端的に表すものとして、2005年から行動指針として掲げている「愛・優・輝」は今後も色あせることは無いであろう。

「何時までも桜の園はうるはしく
やさしくあれとわれは祈らん」
石田米子



入学生の声

人間生活学科

医療事務情報コース 1年 磯村 彩華



私は将来、専門的な知識を備え、資格やスキルを武器とし、患者さんに丁寧に対応できる医療事務員になりたいと思い、入学しました。入学してから大変だと思ったことは、授業です。90分も座りっぱなしで授業を受けることに慣れておらず、とても眠たくなりました。専門的な内容で難しい言葉がたくさん出てくるので、理解するのが大変でした。予習復習の大切さを改めて感じました。

日本は少子高齢化が進んでおり、それに合わせて保健医療の重要性が大きくなっており、医療事務のニーズが高まっています。一方で、業務の効率化を目指し医療のIT化が進んでいます。そのため、よりコンピュータの扱いに長けた人が求められるようになってきています。

私はこれから幅広く学び、将来のために知識と教養を身につけ、人の役に立てるよう、大きく成長していきたいです。また、資格や検定に挑戦し、夢の実現に役立てたいです。向上心を持って学業と大学生生活を充実させていきたいです。

食物栄養学科

栄養管理コース 1年 二井 あゆ



入学時、友達ができるのか、授業についていけるのかなど、不安を抱えていました。しかし今では、毎日楽しく過ごせる友達に出会う事ができ、また90分という長い講義にも慣れました。栄養士になる為の専門的な授業は、一つ一つ学ぶ事が興味深く、大変ながらも自分の成長を感じる事ができ、楽しく受講しています。また授業内容が深まるにつれて、付属幼稚園に給食提供する給食管理実習への期待と緊張感が芽生えてきました。実際に自分達が考え、作った給食を園児さんに提供するというのは、とても実践力が身に付く事だと思います。将来目標としている栄養士に近づけるよう、まずは必要な知識を着実に身に付けていきたいと思っています。

二年間という短い時間を大切にし、自分自身を高め、夢を叶えることができるように頑張りたいです。また、私を支えてくれている多くの方々に感謝の気持ちを忘れず、目標に向かって励んでいこうと思います。

臨床検査学科

臨床検査コース 1年 石飛 響



私は高校生の時に病院で見た臨床検査技師になりたいと思い、期待と不安を抱いて入学しました。一方で、上手に人間関係を築いて行く事ができるのか、大学の勉強についていけるのかと不安に感じていました。しかし、入学後に先輩方が企画してくださったオリエンテーションに参加した事で、新しい友達と距離を縮める事ができました。勉強についても高校とは違い、90分という授業の長さには中々慣れず緊張しています。毎日の授業で新しく知る事が多いのでとても新鮮で興味深いですが、授業が進めば進むほど、テストで良い点が取れるかどうかといった新たな不安も出てきました。学校生活は、あっという間だと思うので悔いが残らないよう1日1日を大切にし、友達と励まし合いながら、夢を叶える事ができるよう努力していきます。

短大での3年間は勉強だけではなく広い視野と、自ら行動する積極性を身に付けたいとも考えています。その一歩としてボランティア活動にも挑戦したいです。

専攻科 (診療情報管理専攻)

1年 片山 穂乃花



2年間の短大生活があっという間に終わり、この4月から新たに専攻科としての1年を過ごすこととなりました。

昨年、専攻科志望が私しかいないことを知ったときは、不安や寂しさを感じることもありました。ですが、専攻科に進むことを賛成してくれた家族や毎日授業をしてくださる先生方に日々感謝をし、前向きに勉学に励んでいこうと思います。

昨年までは、大学祭実行委員会の活動を中心に学生生活を送っていました。今年は、診療情報管理士の資格はもちろん、診療報酬請求事務能力認定試験等の難関資格取得を目指していきます。分厚い点数表や手書きレセプトを見ていると、分からないこともまだまだいっぱいあり、頭がついていかず辛い思いをすることもあります。今まで理解できなかった部分が自分なりに理解でき、正解を導き出した時はとても嬉しいです。最後の学生生活はより充実した、自分自身の成長に繋がる1年にしたいです。

人間生活学科

新入生歓迎オリエンテーションセミナーを企画・運営して

人間生活学科 医療事務情報コース 2年 大藤 珠美



2019年度、人間生活学科の新入生オリエンテーションセミナーは、広島平和公園周辺の歴史景観地区で行いました。午前中は、広島市子ども文化科学館でプラネタリウムの鑑賞などをしました。プラネタリウムでは広島市内の「今夜の星座」についての生の解説を聞き、そのあとで、アースシンフォニーという番組を見ました。夜空に輝く満天の星と宇宙のダイナミックな姿に感動しました。プラネタリウムの鑑賞は気持ちよすぎて、途中で眠くなったという声もありましたが、心地よい時間を過ごすことができたのではないかと思います。

午後からは、サテライトキャンパスひろしまに移動し、先生方、新入生、2年生スタッフがグループになって昼食をとりました。その後、入学前課題の表彰や自己紹介、サークル活動や学友会についての説明がありました。最初は緊張していた1年生も次第に周囲の学生と話し始め、とてもよい雰囲気でセミナーを終えることができました。

私は、2年生スタッフとして参加してみて、1年生の楽しそうな笑顔を見ることができ、参加して良かったと思いました。今回の新入生オリエンテーションセミナーをきっかけに、1年生の皆さんの交友が深まり、楽しく充実した大学生活を送ることができることを心より願っています。



医療事務情報コース

病院管理研究会サークルは本コースの学生が中心となり、実習室(模擬病院)の環境整備や新聞発行、学会発表等の活動をしています。現在、5組7名が9月にある日本診療情報管理学会学術大会に向けて準備をしています。



オフィス情報コース

オフィス情報コースでは、新入生がオリセミの当時から勉強や友達作りとかでやや心配している様子でしたが、2ヶ月経った今、思っていた以上にとても楽しく毎日頑張っています。特に今年はやる気満々で、学友会の役員にも多数参加し、これからの行事などがとても楽しみです。



人間心理コース

人間心理コース新入生は人生経験を積んだ社会人もいれば、遠く青森から来た人、「俳句甲子園」出場経験者もいて、今年も個性豊かな面々です。2年生は気がつけば卒業年度。将来に向けて悩みつつも活動中の日々です。



専攻科 診療情報管理専攻

本年7月にある難易度の高い診療報酬請求事務認定試験や来年2月の診療情報管理士認定試験に向けて、日々受験勉強に取り組んでいます。また、10月20日の大学祭の科展では、医療費についての説明を予定しています。



食物栄養学科

新入生歓迎オリエンテーションセミナーを企画して

食物栄養学科 栄養管理コース 2年 福田 百恵



4月5日、安芸グランドホテルにて新入生歓迎オリエンテーションセミナーを開催しました。

今回は1、2年生同士が深く関わって欲しいと思い、グループ対抗でのイントロクイズや3択クイズなどのレクリエーションを中心とした企画を行いました。特に1年生は入学したばかりで緊張もあったと思いますが、2年生がリードし学年の垣根を越えてレクリエーションを楽しんでいました。徐々に1年生の緊張がほぐれ、打ち解けていく姿を見ることができ、スタッフとしてとても嬉しく感じました。

例年は宮島で行っていたこのセミナーですが、今年は例年とは違う場所での開催ということで不安もありました。その中でスタッフ全員が皆に楽しんで頂けるようにと意見を出し合い企画した事により、当日には皆の笑顔を見ることができ貴重な体験と思い出を得ることができました。



卒業制作展および作品展

2月10日に、毎年恒例となっている「卒業制作展および作品展」を開催しました。

栄養調理コース2年生による2年間の学修の成果を発揮した個人・製菓作品と、栄養調理コース1年生によるグループ作品の展示をしました。

また、食品開発コース成果紹介も同時開催しました。

お越しくださりました皆様ありがとうございました。



個人作品部門 理事長賞



個人作品部門 学長賞



製菓作品部門 理事長賞



製菓作品部門 学長賞



グループ作品 同窓会会長賞



地域の企業との連携

廿日市市にある小さな水産会社の濱本水産(株)をご存知でしょうか。広島湾で漁獲されるムール貝とナマコを生鮮品・加工品として出荷されている会社です。

3年前からこの会社と共同研究を行っており、昨年はムール貝のHACCP認証(高いレベルで食品の安全性を保証)を応援し無事認定工場になりました。

学生と一緒に微生物検査を行い、必要なデータを提供するとともに学生の食品衛生への知識を得ることができたと思います。お互いを高められるよう、学生と共に地域を応援しております。

2019年「新調理システム管理者」講習会について

本学では「新調理システム管理者」講習会ならびに資格試験を年に1度実施しております。

受講は3年以上の実務経験をもつ栄養士、調理師、食品関係企業従事者を対象としており7月頃ホームページにて詳細を掲載予定です。

どうぞこの機会に多数お誘いの上ご参加されますようお願いいたします。

臨床検査学科

新入生歓迎オリエンテーションセミナーを企画して

臨床検査学科 臨床検査コース 2年 村上 文那



2019年度のオリエンテーションセミナーは学園内で行いました。普段の学生生活では機会が少ない学年を超えた交流と入学したばかりの1年生への教室の案内を目的とし、学年混合の班に分かれて様々な教室にある謎を解いてもらいました。謎はそれぞれの教室に関係するものであり、どのような用途の教室なのか印象に残りやすいようにしました。すべての教室を回り終える頃には緊張がとけ会話している姿

が見かけられました。

お昼には、大学のバスケットコートでBBQ王・ホットフィールズさんに準備をして頂きバーベキューを楽しみました。席は学年混合で座ってもらい、さらに先生もまじり更に交流をしてもらいました。食事をしながら会話が弾み笑い声が聞こえ、学年分け隔てなく助け合い笑顔がたえない、充実した学生生活を送っていききたいと実感しました。



国家試験を終えて

2019年3月卒 廣瀬 紫



臨地実習や就職活動などと並行しながら国家試験対策を始め、なかなか結果が出ず悩むこともありましたが、それでも最後まで諦めず、成し遂げる事が出来たのは、日々励ましあった友人達や、私達に親身に向き合ってくださった先生方、毎日見守り、応援してくれた家族のおかげだと心から思います。感謝の気持ちを忘れずに、これから臨床検査技師として目標をもって頑張りたいと思います。

国家試験結果情報

3年間の授業の集大成である、第65回臨床検査技師国家試験の合格発表がありました。今迄になく、現役学生は全員受験することができましたが、残念ながら合格点を取ることはできなかった学生が、最近では一番多い結果となりました。

教員一同心を改め、誠心誠意全力で、次回国家試験全員合格を目指す所存です。

教員 谷口 薫

日臨技学生表彰を受賞して

2019年3月卒 松田 侑己

私は、臨床検査技師国家資格取得を目指す仲間と共に、3年間この大学で学びました。

大学進学と同時に一人暮らしを始め、さらに段々と難しくなる授業や実習に挫折しそうになる事が何度もありました。しかし、家族や先生方、クラスメイトに支えられて乗り越えてくることが出来ました。また、ボランティア活動も積極的にを行い、私にとってとても良い経験になりました。

大学生活の中で一番記憶に残っているのは、二年生の時に学会発表を経験させて頂いた事です。私は、「私の目指す臨床検査技師像と大学の特徴」について発表し、他大学の臨床検査技師を目指す学生とのセッションで意見交換をすることで、良い刺激になり、将来のやりたい自分をしっかりと想像するようになりました。

今回、このような立派な賞を受賞することが出来たのは、家族や先生方、クラスメイトのおかげです。本当に感謝しています。就職先でも周りの方々に助言を頂き、協力しながら頑張ります。



臨地実習前確認試験を終えて

臨床検査学科 臨床検査コース 3年 浅井 万智子



講義や実習を一通り終えましたが、これまで学んできたことで理解が足りない、忘れてしまっていることなどが多くありました。有意義な病院実習を過ごすため、事前補習で各科目ごと最低限理解しておくべき知識や技術を確認・復習した後、病院実習前確認試験に臨みました。

確認試験を終えて、病院実習に対する不安はまだありますが、自分が理解できていないことや苦手な操作などを再確認でき、少し自信ができました。確認試験を通して、もうすぐ病院実習が始まるという実感が湧き、クラス全員が気持ちを引き締めることにもつながったのではないかと思います。

これから病院実習で多くのことを吸収し、より成長した姿で病院実習を終えられるように1日1日を大切に、主体的に取り組んでいきたいと思っています。

私の就職活動



人間生活学科 医療事務情報コース 2019年3月卒 川崎 真梨乃

■就職先／社会医療法人清風会五日市記念病院

私は本年4月に当院医事課に勤務し、外来業務を担当しています。外来業務では、主に受付、会計、保険証の登録や紹介状・資料の打ち込み、案内、外線と内線の電話応対や書類整理等を行っています。

外来患者さんは色々な資料を持参されます。また、様々な事情のある方も多い為対応していくのが大変ですが、患者さんからお礼を言われたり、和らいだ表情をされた時に、とてもやりがいを感じます。

今はできることが少ないのですが、先輩の受付や会計、電話応対をされている様子を見て、在学中の講義や実践的演習が、現場でとても活かされると思いました。

当院は、在学中にお世話になった実習病院です。先輩方はとても優しく、丁寧に教えて下さるので、実習中に学んだ事も活かしながら、早く仕事を覚え、先輩方の様に、冷静かつ臨機応変な対応のできる医療従事者になりたいと思います。



臨床検査学科 臨床検査コース 2019年3月卒 小林 夏美

■就職先／山口赤十字病院

私は病院実習終了後に国試対策に集中したいと考えていました。夏休み中に就職先を決めたいと思い6月頃から就職活動を始めました。私は地元に戻ることを希望していたため地元で探しました。病院実習と並行しての就職活動をしていたため、8月中には内定を頂くことができました。

国試の勉強の方は学内模試で上がったりが下がったりが激しく、中々伸びないことが続きましたが、友達と一緒に模試の復習をしたり、どう考えているのか聞いたりすることで、自分にない考え方を学ぶことができました。また、やる気が出ないときなどは、何度も友達や先生に助けられました。

これから私は病院で働き、どの部門に配属されるかはまだわかりませんが、与えられた仕事を責任をもってできるように頑張っていきたいと思っています。



食物栄養学科 栄養管理コース 2019年3月卒 安部 可奈子

■就職先／社会福祉法人三篠会ふれあいライフ原

私は、この春から社会福祉法人三篠会ふれあいライフ原の栄養士として働くことになりました。

本格的に就職活動を始めたのは2年生の5月頃で、履歴書の作成や面接練習など苦戦することも多々ありましたが、7月の下旬に現在の職場から内定を頂くことができました。夏の校外実習先が就職先だったこともあり、早い段階から職場の雰囲気や仕事内容を自分の目で確認することができたのはとても良かったと思います。11月からアルバイトとして調理業務に入らせて頂き、まだまだ未熟ではありますが日々少しずつできることが増えていくと実感しています。

先生方をはじめ、たくさんの人たちが支えてくださったおかげで無事に社会人としてのスタートラインに立つことができました。これからは、働きながら管理栄養士の資格取得を目標に頑張っていきたいと思っています。

周りにいるたくさんの仲間と励まし合いながら、悔いのないように充実した学生生活を楽しんでください。



専攻科(診療情報管理専攻) 2019年3月卒 阿部 香菜子

■就職先／医療法人社団博愛会 木阪クリニック

私は卒業後、医療法人社団博愛会木阪クリニックで事務として勤務しています。クリニックということで、受付から会計までの一通りの業務があり、今は受付と外来入力業務を教わっています。その他にも、クリニックでは複数の施設を持っており、その施設についての業務も同時に行っています。現在は午前中、外来入力業務と介護保険主治医意見書のとりまとめなどを行っています。外来入力では医師と患者様、患者様のご家族や看護師とのやり取りを把握し入力や算定漏れのないよう確認し、カルテを会計へまわします。また、電話対応もあります。

午後からは、受付業務を行いながら午前中に行った業務の続きなどを行っています。受付業務では臨機応変に対応しなければいけないため、学校で学んだ事を思い出しながらも常にどのように動くべきかを考え、効率よく仕事ができるよう試行錯誤の毎日です。

短い時間で早く正確に仕事をしていくのはまだまだ大変ですが、分からないことがあれば、その場ですぐ教えて頂くように心がけています。

現在は、先輩方にご指導を頂きながらひとつずつ仕事内容を覚えていく毎日ですが、常に向上心を持ち積極的に仕事に取り組んでいきたいと思っています。

成績優秀者表彰

人間生活学科

- 医療秘書実務士 (日本医療福祉実務教育協会 表彰)
人間生活学科 医療事務情報コース 木戸出 莉子
- 医師事務作業補助実務士 (日本医療福祉実務教育協会 表彰)
人間生活学科 医療事務情報コース 大谷 優希
- 診療情報管理実務士 (日本医療福祉実務教育協会 表彰)
人間生活学科 医療事務情報コース 片山 穂乃花
- メディカルクラーク (日本医療教育財団 表彰)
人間生活学科 医療事務情報コース 早川 明里
- 情報処理検定 (日本情報処理検定協会 表彰)
人間生活学科 人間心理コース 山田 珠未
- ピアヘルパー (日本教育カウンセラー協会 会長賞)
人間生活学科 人間心理コース 山田 珠未

食物栄養学科

- 全国栄養士養成施設協会 会長表彰
食物栄養学科 栄養管理コース 宮本 夏美
- 社団法人全国調理師養成施設協会 会長賞
食物栄養学科 栄養調理コース 迫本 真里奈
- 社団法人全国調理師養成施設協会 技能奨励賞
食物栄養学科 栄養調理コース 尾勢 アリス 表 佑紀
- 日本フードコーディネーター協会 理事長賞
食物栄養学科 栄養調理コース 井原 千怜
- 日本フードコーディネーター協会 協会賞
食物栄養学科 栄養調理コース 表 佑紀
- フードスペシャリスト協会 表彰
食物栄養学科 栄養管理コース 名越 鈴奈

資格取得者数

資格	人数	資格	人数
診療情報管理士	1	情報処理技能検定(表計算) 1級	4
医療秘書実務士	23	準1級	8
診療情報管理実務士	23	2級	13
医師事務作業補助実務士	22	準2級	17
医事コンピュータ実務課程修了	23	3級	2
電子カルテ実務課程修了	23	パソコンスピード検定(日本語) 1級	1
介護職員初任者研修	4	プレゼンテーション作成検定 2級	1
社会福祉主事任用資格	29	メディカルクラーク	24
ビジネス実務士	16	ケアクラーク	2
情報処理士	2	Webクリエイター能力認定 上級	2
上級情報処理士	10	初級	5
ウェブデザイン実務士	10	ピアヘルパー	4
ビジネス実務マナー検定 2級	11	栄養士免許	40
3級	16	調理師免許	12
日本語ワープロ検定 1級	2	介護職員初任者研修	2
準1級	2	フードコーディネーター 3級	10
2級	8	フードスペシャリスト	9
準2級	15	新調理システム管理者	32
3級	9	食育インストラクター	7
文書デザイン検定 1級	11	臨床検査技師	31
2級	10	健康食品管理士	3
3級	2		

2019年度 年間スケジュール

前期

2019	4月 2日	入学式
	5日	新入生オリエンテーションセミナー
	6月21日	スポーツ大会
	8月 5日	前期定期試験(～9日)
	12日	夏季休業開始(～9月20日)
	21日	成績発表

後期

	9月24日	後期授業開始
	10月20日	陽月祭
	12月23日	冬季休業開始(～1月6日)
2020	1月 7日	授業開始
	2月 3日	後期定期試験(～2月10日)
	15日	成績発表
	3月17日	卒業式
	18日	春季休業開始

役職教職員紹介



学 長
石永 正隆



副学長・教務部長
谷口 菊代



人間生活学科長
章 志華



食物栄養学科長
岡崎 尚



臨床検査学科長
石河 健



専攻科長
丸川 浩



学生部長
鈴木 理



事務局長
沖 栄治

人 事

《退職》平成31年3月31日	臨床検査学科准教授 食物栄養学科准教授 食物栄養学科助手 食物栄養学科助手 食物栄養学科実習助手 事務局長	丹下富士男 中尾 信子 泉 貴子 松本 茜 西庄 安奈 迫 豊人 松村 直愛 藤原 久子 間可マユホ 日高 恵美 森川 陽子 沖 栄治
《採用》平成31年4月1日	臨床検査学科講師 食物栄養学科講師 食物栄養学科助手 食物栄養学科助手 食物栄養学科助手 事務局長	

平成30年度貸借対照表(山陽女学園)

(H31.3.31) (単位:千円)

資産の部		負債・基本金・繰越収支差額の部	
科 目	30年度末	科 目	30年度末
固定資産	3,894,831	固定負債	222,329
有形固定資産	3,238,717	流動負債	194,818
特定資産	652,425	負債の部 合計	417,147
その他の固定資産	3,689	基本金	7,108,829
流動資産	1,377,338	繰越収支差額	△2,253,807
		翌年度繰越収支差額	△2,253,807
		純資産の部 合計	4,855,022
資産の部 合計	5,272,169	負債及び純資産の部 合計	5,272,169

平成30年度事業活動収支計算書(山陽女学園)

(H30.4.1～H31.3.31) (単位:千円)

教育活動収支	事業活動収入の部	科目	決算
		学生生徒等納付金	767,584
		手数料	12,476
		寄付金	2,321
		経常費等補助金	372,419
		付随事業収入	43,128
		雑収入	54,880
		教育活動収入計	1,252,808
	事業活動支出の部	人件費	762,857
		教育研究経費	331,986
管理経費		139,859	
徴収不能額等		0	
教育活動支出計		1,234,702	
教育活動収支差額		18,106	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	170
		その他の教育活動外収入	0
		教育活動外収入計	170
	事業活動支出の部	借入金等利息	1,642
		その他の教育活動外支出	0
		教育活動外支出計	1,642
		教育活動外収支差額	△1,472
経常収支差額		16,634	
特別収支	事業活動収入の部	資産売却収入	0
		資産売却差額	0
		その他の特別収入	70,030
		特別収入計	70,030
	事業活動支出の部	資産処分差額	454
		その他の特別支出	0
		特別支出計	454
特別収支差額		69,576	
〔予備費〕			
基本金組入前当年度収支差額		86,210	
基本金組入額合計		△69,328	
当年度収支差額		16,882	
前年度繰越収支差額		△2,278,277	
基本金取崩額		7,588	
翌年度繰越収支差額		△2,253,807	
(参考)			
事業活動収入計		1,323,008	
事業活動支出計		1,236,798	

※財務関係書類につきましては、学校法人山陽女学園情報公開取扱規定に基づき閲覧することができます。